

Yahoo! JAPAN 第10回ウェブ・ユーザー・アンケート結果発表

～ 30代女性が増加、インターネットユーザーのブロードバンド化も顕著に ～

2001年12月4日
ヤフー株式会社

Yahoo! JAPAN 第10回ウェブ・ユーザー・アンケート結果発表

～ 30代女性が増加、インターネットユーザーのブロードバンド化も顕著に ～

(Yahoo! JAPAN 「リサーチ関連情報」 のアドレス : docs.yahoo.co.jp/info/research)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN (本社:東京都港区、社長:井上雅博) は本日、第10回ウェブ・ユーザー・アンケートの結果を発表しました。本調査は2001年9月25日から10月9日までの15日間、Yahoo! JAPANのトップページに「アンケート実施中」のテキスト・リンクを掲載し、アンケートサイトへ誘導する方法で、日ごろYahoo! JAPANを利用しているユーザーの利用実態や意見を収集する目的で実施しました。この調査は1996年9月の第1回より過去9回行っており、第10回目となった今回は3万5493件の有効回答が得られました。

また、株式会社日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポートによると、本調査を実施した期間のYahoo! JAPANの視聴率 (NAR: 4週間に1度以上の訪問者の比率) は89.8%でした。

【主要結果】

1) インターネット利用者層の拡大

30代の女性を中心に「女性」が引き続き増加し、男女間の差がさらに縮まりました。また、主婦を中心に「働いていない人」の利用が上昇傾向にあります。地域別では「東京都を含む関東地方」以外の利用者の増加も確認されています。

2) 利用端末はパソコンが中心

インターネットに接続ができる端末を複数所有しながら、インターネットを見るのに利用する端末はデスクトップパソコン、またはノートパソコンが多いということが明らかになりました。

3) 進むブロードバンド化

ADSLを中心にブロードバンド利用者の大幅な増加が確認されました。1.5Mbps以上の高速回線を利用する人は前回調査の3.6倍となりました。

4) その他：ブロードバンド化により主婦の「Yahoo!オークション」利用が拡大

ネットユーザー全体で主婦の割合が増加するなか「Yahoo!オークション」を利用している主婦が、第9回のアンケートでは主婦全体の33.8%から第10回では54.2%と20.4ポイント増加しました。またADSLもしくはCATVによる常時接続環境で「Yahoo!オークション」利用している主婦の割合が、第9回のアンケートでは18.3%だったのに対し第10回では30.1%に拡大しています。このことから、常時接続環境の普及にともない主婦の「Yahoo!オークション」の利用が拡大しているものと思われます。

弊社では、今後も半年に一度ウェブ・ユーザー・アンケートを実施し、今後の事業戦略を立案する上で基礎的なマーケティングデータとして活用し、よりユーザー環境とユーザーニーズに適したサービスの展開を行っていきます。

「リサーチ関連情報」URL：docs.yahoo.co.jp/info/research

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

ヤフー株式会社（市場名：店頭（JASDAQ）、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは1か月あたり約2238万人のユニーク・ユーザー数※と、一日2億6500万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティ、コマース、モバイルなど49のサービスを提供しています。Yahoo!のグローバル ウェブ ネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアで世界24の国と地域で展開しています。

※日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 36：調査期間 2001/10/8～2001/11/4）による視聴率87.8%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2550万人として算出。

Yahoo!とYahoo!のロゴマークは、米国ヤフーの登録商標または商標であり、ヤフー株式会社はこれらに関する権利を保有しています。文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。